

りんご栽培最前線

農作業レポート

要Check!

普通栽培と 高密植栽培

りんご農園にはいくつかの栽培スタイルがあります。信州りんご古美の「普通栽培」と長野のりんご古美の「高密植栽培」の特徴をまとめました。

りんごと脱炭素社会プロジェクトでは6月から約半年間、上水内郡飯綱町の関果樹園(もりんご)と上伊那郡箕輪町の信州のりんご古美の2軒のりんご農家さんに協力してもらい、地球温暖化が進む中での栽培現場を、作業も体験しながら取材しました。栽培の難しさや作業の過酷さがあっても、りんご農家さんたちはできる対策をしながら、おいしいりんごを届けるための力を尽くしています。その様子をお伝えします。

6/16 (Mon.)

関果樹園



摘果前 摘果後

初の作業はふじの一番摘果。1カ所につき5個前後の果実のうち最も大きくなる「中心果」以外を摘み取る作業。ただ、中心果は開花が早い分、霜に遭いやすく、傷んでいたら他の実を残す場合も。私たちは判断に迷って、ほとんど落とす。

ボロン、ボロンとリズムカルに実を落とすという森さん。8〜9割は摘果するので「残った実は超エリート」とのこと。



花が霜にあたり傷みます

7/16 (Wed.)

与古美



強靱な畝の中、シナノリップの日焼け防止ネット張り。2人1組になり、それぞれ高所作業車に乗って長さ約100メートルの1枚のネットを畝と畝の間に張る作業。人間の肩と同様、りんごの実も葉摘みや玉返しでこれまで日が当たらなかった面が急に日差しにさらされると日焼けしやすくなること。ネット購入費や設置・撤去の人手がかかるが、「日焼けによる損失を考えれば手間をかけたい」と伊藤さん。



葉摘みや玉返し

こんなにキレイに(葉摘みや玉返し)ができています。ありがとうございます。

6/18 (Wed.)

与古美



前日に農園にきたばかりという技能実習生の女性もためらいなくハサミで摘果。「形が良くない実や小さい実を全部落としていよいよと変わったそう。

「あいかの香りの摘果を体験。2段階に分けて行うことが多い摘果を、規模が大きい与古美では基本的に1回で終わること。驚いたのは伊藤さんのスピード。地上を歩きながら、下半分だけとは違い1本の木を数十秒で仕上げました。



上半分は高所作業車。与古美では約25台が活躍

7/8 (Tue.)

関果樹園



最終的に残す実以外を落とす「仕上げ摘果」に挑戦。3週間前直径2〜3センチだった「ふじ」の実は一回り大きくなってピンポン玉くらいに。隣の実との間隔は30センチが目安。数が多いと、きれいな実でも落とさなければならぬことも。「この段階で残した実が商品になるのか」と思うと、どの実を落とすかというの?、一番摘果よき時期に摘果したい作業です。森さんの「商品はいくらでも取れる」との言葉を得ました。「こんな(大量)に摘んで木や実を申し訳ない」という思いはあるものの、「おいしい実をらせるための作業」と割り切ることも大切。



思えば日焼け対策が



森さんのめいっ子さんお手製の看板も

私たちの作業用に農園内の1本のふじの木を「信州の木」にしてもらいました!感謝と同時に、「いっそう頑張って作業しなければ」と身が引き締まりました。

9/30 (Tue.)

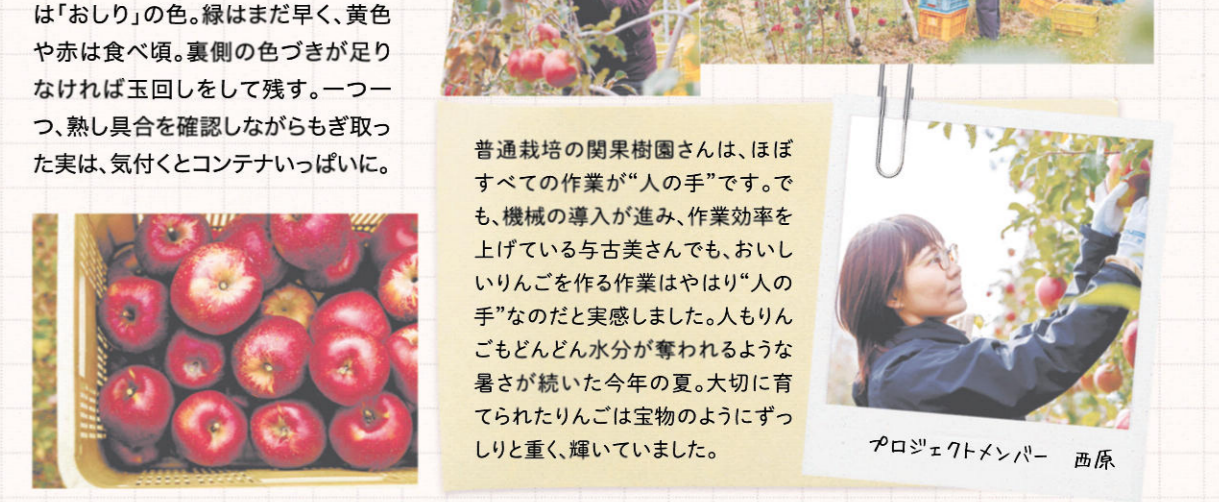
関果樹園



ようやく秋らしい空気が木々の間を流れるようになったこの日は、信州の木の新緑も少し色づき始めています。上から見た時にりんごの姿が見えるようにしています。

11/11 (Tue.)

与古美



6月に摘果を体験した「あいかの香り」が収穫期に。まるでりんごのカーテンのような様子に目を奪われます。りんごの色は緑はまだ早く、黄色や赤は食べ頃。裏側の色が足りなければ玉返しをして残す。一つ一つ、熟し具合を確認しながらもぎ取った実は、気付けるとコンテナいっぱい。

普通栽培の関果樹園さんは、ほぼすべての作業が「人」の手です。でも、機械の導入が進み、作業効率を上げていく与古美さんでも、おいしいりんごを作る作業はやはり「人」の手「のだ」と実感しました。人もりんごもどんどん水分が奪われるような暑さが続いた今年の夏。大切に育てられたりんごは宝物のようにずっしりと重く、輝いていました。

りんご農家が開発! 温暖化対策資材

下伊那郡松川町の約12ヘクタールでりんごを栽培している「なかむら農園」の平澤義則社長は、地球温暖化によってりんご栽培が凍害や日焼けのリスクにさらされる中、「農業や農村の景色を未来に残すことにつなげたい」と、オリジナルの対策資材を開発しました。凍害を軽減する資材「芽守」は、寒天由来の粉末状とろみ剤と糖蜜のセット。水と混ぜてのり状にしたとろみ剤と糖蜜を農業散布車(SS)に投入して水を加え、霧が予想される前日にまきます。ゼリー状の皮膜がつばみや花を覆う仕組みで、「甘い

ゼリーは凍りにくい」という子どもの頃の実験から着想しました。成分は食品や食品添加物のため植物や人体にやさしく、背負い式の噴霧器でも使用できます。「10〜20年に一度と言われるような凍害が頻発しており、高齢者でも経験が浅い人でも気軽に使える資材を目指した」と中平社長。今季は、卵殻カルシウムを使った日焼け防止資材「ラシニード」も製品化しました。自社農園で実験したところ、卵の殻には日焼けを軽減しつつ、適度にりんごが色づく効果もあったといいます。中平社長は「県内は傾斜地が多く、植生によっては日焼け防止ネットを張ることもできないので、ほかの選択肢を示したかった」と話しています。

飯綱町 関果樹園(もりんご)

【面積】約3ヘクタール
【栽培方法(木の本体数)】普通栽培(600本)
【スタッフ】森影さん、妻の千恵子さん、長女の森めぐみさんと夫の渉さん、次女の栗原理恵さんの計5人で主に栽培。栗原理恵さんが元気に駆け回る愛犬トトロ(♂)が元気に駆け回る

【栽培品種】
その他 15%
ふじ 40%
玉井 10%
シナノリップ 15%
つがる 20%

今年の夏は特に暑く、気象や病害虫で今までなかったようなことが今後起きるかもしれないと思うと本当に不安になります。それでも毎年楽しみに待っていてくださる方がいるので、勉強会に参加してリアルタイムの情報を得たり新しい対策を取り入れたいしながら良いりんごを提供していきたいと思っています。

森渉さん

箕輪町 信州のりんご 与古美

【面積】約7ヘクタール
【栽培方法(木の本体数)】高密植栽培(約2万3100本)
【スタッフ】伊藤剛史さん、父親の三明さん、高野健さん、パートの方3人、技能実習生4人の計10人で主に栽培

伊藤剛史さん(中央)とスタッフの皆さん

【栽培品種】
あいかの香り 30%
シナノリップ 30%
その他 15%
ふじ 10%
秋紅 10%
スノーホワイト 20%

おいしいりんごにとって重要な寒害が少なくなってきたり、気候の大切さや長野県産地がなくなってしまうのかもしれないと感じながら栽培しています。そうした気候の変化も踏まえて、良いりんごを提供できるように努力している中で、おいしい食べてもらえればうれしいです。

伊藤剛史さん

未来を良くするお手伝い
アップルペイントの遮熱・断熱塗料

外壁・屋根塗装のアップルペイント

株式会社エム・エス・ディは、企業活動を通じたSDGs達成への貢献をめざしています。

「本物」を目指し、よりよい社会に。

株式会社エム・エス・ディ
Our duty manage the security

●施設整備・巡回整備 ●交通誘導整備 ●GSシステム(無線制御式工事用信号機運用)
●モーゲージ事業・空家管理・各種保険取り扱い など

松本市旭 1-4-2 ☎0263-38-7020 https://www.msd-group.jp/

穂高グリーンセンター様で発生する廃熱を利用して発電した
実質再生可能エネルギー100%の電気「穂高グリーンプラン」はいかがですか。

CO₂削減は電気プランの見直しから効果的です

▲サンリン株式会社 ▲サンリンでんきコールセンター TEL 0120-08-3030
URL https://www.sanrinko.co.jp/denki/greenplan/

Frontier Spirit

解体工事 汚染土壌 収集・運搬
解体工事から産業廃棄物の収集・運搬、リサイクルに至るまでグループ会社の力を結集したワンストップサービス

株式会社フロンティア・スピリット
TEL 0263-40-0530

おまかせください
「りんご」といえば
寿高原に

りんごバルブ りんご果汁
りんごペースト りんごジャム
りんごヨーグルト りんごプレザブ
りんごジュース りんごシロップ漬

信州産りんごジュース
しぼりっぱなし

私達は、多様化する「りんご」のニーズに様々なカタチでお応えするため、「安全・安心」をモットーに最高のりんご加工品をお届けいたします。

寿高原食品株式会社
長野県千曲市戸倉1465-1 TEL.026-275-0032 FAX.026-276-4070
http://www.kotobuki-hfc.co.jp E-mail:elgyou@kotobuki-hfc.co.jp

畑で生まれ、畑へ還す。果樹農家のサステナブル

無煙炭化器

果樹園で出る剪定枝を「廃棄」から「資源」へ。無煙炭化器は、煙を抑えてCO₂排出を軽減し、できたバイオ炭を土へ戻すことで豊かな土づくりに貢献します。

株式会社モト製作所
〒389-0802 長野県千曲市内川96
TEL.026-275-2116

毎月第2土曜日
美演会開催中

マブチ・エスアンドティーグループは
"磨き"で光と電子をそして価値と価値を繋ぎ、
人々の未来を照らします

光学・電子デバイス加工のトータルコーディネーター
株式会社マブチ・エスアンドティー

■本社/〒399-0497
長野県上伊那郡辰野町大字樋口1365
■TEL 0266(41)0001
■拠点/東京・東北・九州・韓国・中国・台湾

15th Anniversary
信州銘菓 りんごのきやわき
Whisper of Apple

1枚にぎゅつと信州
信州産原料にこだわった
チョコウエハースクッキー

りんご 栗はちみつ 小麦粉

株式会社タカチホ https://kk-takachiho.jp